

銀行名	北九州銀行
タイトル	グループ内コンサルティング会社を活用した経営改善支援
取組み内容	<p>1. 当該取組みを始めるに至った経緯、動機、打開が必要だった状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当社は親会社（履物製造業）の荷役管理のために設立された運送会社であり、親会社からの受注が大半を占めていた。 ・ 平成 10 年、親会社が経営破綻し、親会社に対する売掛金（約 200 百万円）が回収不能となった。当社は多額の不良債権発生、主要取引先倒産による受注減により、債務超過に陥り資金繰りは逼迫した。 ・ 当行を含めた取引行 5 行は元金返済猶予の支援を実施した。 ・ 当社は会長のリーダーシップのもと新規取引先を開拓し業績を回復しつつあったが、平成 22 年会長が死亡した。後継者の社長の経験不足から社内がまとまらず、当社は早急に社内体制強化・取引先との関係強化を図る必要に迫られた。 <p>2. 当該取組みの具体的内容</p> <p>当行はメイン行として経営改善・社内体制強化のため、以下の取組みを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループ内コンサルティング会社の活用 当行は経営改善促進・社内体制強化のため、当行グループ内コンサルティング会社の活用を提案。平成 24 年 10 月、当社はコンサルティング会社関与により「営業力強化による収益改善、効率的な作業体制整備およびコスト削減、安定した組織づくり・管理体制構築」を骨子とした事業計画（10 年計画）を策定した。 ・ 借入金の組み換えを実施 平成 25 年 6 月、当行は他行・政府系金融機関と強調し 3 行で当社の借入金の組み換えを実施した。当社の事業計画、CF 見込み、設備投資見込みを勘案し、長期貸出・短期貸出のバランスに配慮した内容とした。 <p>3. 当該取組みの成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月開催する責任者のミーティングにより、事業計画進捗状況の管理徹底、改善意識の共有化が図られた。 ・ 管理体制構築により当社は営業力強化に注力し、住宅メーカー等の新規先を開拓することができた。 ・ 平成 26 年 1 月期、平成 27 年 1 月期ともに売上高・利益は計画を上回っており、経営改善は進んでいる。 ・ 当行の当社格付はランクアップし、再生支援先から卒業した。 ・ 当社はコンサルティング会社との契約を継続しており、コンサルティング会社は引き続き業績伸張に向けたアドバイスを行なっている。 <p style="text-align: right;">以 上</p>

銀行名	北九州銀行																														
タイトル	北九州市と連携した商店街リノベーション事業支援（融資取組）																														
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州市（産業経済局）は小倉地区中心市街地活性化策として、平成23年8月より、「北九州リノベーションスクール」を開催し、実際の空き物件を題材として市街地の遊休地活用（事業化）を目指している。 ・当行は、当初より同スクールに参加、支援するとともに、実際のリノベーション案件への融資対応を通じて小倉区中心市街地活性化事業への参画を行っている。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リノベ-ションスク-ルは、北九州市の実際の空き物件(遊休不動産)を対象に、全国から集まった受講生が10人程度のチ-ムを組んでまちの未来を考え、4日間でリノベ-ションの事業プランを練り上げ最終日に不動産のオ-ナ-に提案し、提案を元に事業化を目指すもの。 ・平成23年8月に第1回リノベ-ションスク-ルが開催され、以後毎年2回開催し、これまで合計で8回開催されている。当行は第1回目から参加し、金融機関としての見地から事業アドバイスをしている他、事業化において融資取組みを行っている。 ・現在は、A社(都市開発コンサルタント業)を中心とした共同企業体が主催し、北九州市や北九州リノベ-ションまちづくり推進協議会等が共催者として連携している他、町内会や各種団体も協力している。 ・これまでに14件の事業化実績があり、内4件について当行が融資取組みを行っている。 <p>【取組みの効果】</p> <p>A社 リノベーション案件の事業化 制度融資の利用による資金調達 当行 新規融資取引の開始 地域 空き店舗の解消による街のにぎわいづくりに貢献</p> <p>【取組実績(金額単位:百万円)】</p> <table border="1" data-bbox="427 1653 1469 2107"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>時期</th> <th>金額</th> <th>資金使途</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B社</td> <td>H 24/10</td> <td>27</td> <td>テナントビル改装資金</td> <td>リノベーションスクール案件で、北九州市の中心市街地活性化事業。魚町商店街「Bビル」の改装。</td> </tr> <tr> <td>C社</td> <td>H 26/4</td> <td>17</td> <td>テナントビル改装資金</td> <td>リノベーションスクール案件で、北九州市制度融資を利用。「Cビル」の改装。</td> </tr> <tr> <td>A社</td> <td>H 26/7</td> <td>35</td> <td>テナントビル改装資金</td> <td>リノベーションスクール案件「Aビル」をシェアハウスに改装。</td> </tr> <tr> <td>D社</td> <td>H 27/8</td> <td>25</td> <td>テナントビル改装資金</td> <td>リノベーションスクール案件。巨過「Dビル」をコースホテルに改装。民間都市開発推進機構(MINTO)も出資。</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>104</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">以上</p>	企業名	時期	金額	資金使途	概要	B社	H 24/10	27	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件で、北九州市の中心市街地活性化事業。魚町商店街「Bビル」の改装。	C社	H 26/4	17	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件で、北九州市制度融資を利用。「Cビル」の改装。	A社	H 26/7	35	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件「Aビル」をシェアハウスに改装。	D社	H 27/8	25	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件。巨過「Dビル」をコースホテルに改装。民間都市開発推進機構(MINTO)も出資。	計		104		
企業名	時期	金額	資金使途	概要																											
B社	H 24/10	27	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件で、北九州市の中心市街地活性化事業。魚町商店街「Bビル」の改装。																											
C社	H 26/4	17	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件で、北九州市制度融資を利用。「Cビル」の改装。																											
A社	H 26/7	35	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件「Aビル」をシェアハウスに改装。																											
D社	H 27/8	25	テナントビル改装資金	リノベーションスクール案件。巨過「Dビル」をコースホテルに改装。民間都市開発推進機構(MINTO)も出資。																											
計		104																													

銀行名	北九州銀行
タイトル	北九州市の中国拠点（上海）との連携した海外展開支援
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済成長著しく、所得水準が上昇している中国の中でも、最大都市である上海への海外販路拡大ニーズは高まっているが、当行は同地に拠点が無い。 ・ また当行が本店を置く北九州市は上海事務所を持ち、北九州市の進出企業および上海への進出検討企業へのサポート活動・情報提供を行ってきたが、金融面での相談ニーズに対して十分な対応ができていなかった。 ・ 北九州市より上海市事務所への行員派遣要請があり、当行としても地元企業の海外ビジネス支援強化のため、同事務所へ行員を派遣している。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地情報、商談希望先への取次ぎ、各商談会・展示会の斡旋、支援に留まらず不動産購入ニーズへの対応・金融面でのアドバイスなど、総合的な海外展開支援を可能としている。 <p>【取組みの効果】</p> <p>当行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様化する海外支援ニーズに対し、情報拠点として北九州市上海事務所は大きな役割を果たしている。また北九州市上海事務所を利用することで、日本側においても上海現地の情報提供・ニーズ対応を行うことで、地元企業・取引先との関係構築が図れ、他行との差別化に繋がっている。 <p>北九州市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州市にとっては、対応できる進出支援サービス網が広がった。 <p style="text-align: right;">以 上</p>

銀行名	北九州銀行
タイトル	山口 FG の海外拠点と連携した取引先ニーズに対するソリューション
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化し、縮小する日本国内市場にかわり、取引先からの海外販路拡大サポートニーズは高まっている。 ・ 駐在員事務所とは異なり、実際に銀行業務が可能な営業拠点（支店）を山口 FG で有していることから、情報提供だけにとどまらず、取引先・各関係者の紹介・金融面でもサポート体制が整っている。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取引先が海外現地法人設立・資金調達ニーズがある場合、一般的な駐在員事務所では外資系銀行の紹介に留まってしまいう中、山口 FG では金融面のアドバイスだけでなく、実際にスタンバイ L/C を利用した融資・預金業務もグループ間だけで完結可能な支援体制を構築している。 ・ また海外拠点勤務経験者を当行にも配置しており、取引先の海外現地法人に係る口座開設・調達ニーズに対しスピーディな対応が可能。 <p>【取組の効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取引先からの多様化する海外ニーズに対し、単なる情報提供など側面的な支援だけでなく、直接的な銀行業務を日本にてアドバイス・提案することで、取引先とのリレーションが深めている。取引先の海外ニーズに対する高いソリューション力の提供は、他行との差別化となり、付加価値向上に繋がっている。 <p style="text-align: right;">以 上</p>

銀行名	北九州銀行
タイトル	社会貢献への取組み
取組み内容	<p>1．各種CSR活動の推進</p> <p>(1) 青少年育成支援</p> <p>第4回北九州銀行杯小中学生イングリッシュコンテストの開催 北九州から国際社会で活躍する人材の育成を積極的に支援することを主旨として開催し、北九州市のほか福岡市や熊本市などから約200名超の小中学生が参加した。</p> <p>ひまわりBIGリコンテストの実施 ひまわり(北九州市の市花)の育成を通じて緑の普及・啓発を図り、郷土愛を育むことを主旨として、北九州市と協力して開催した。当行においては、熱心な取組みが見られた学校に、特別賞として2校にテントを贈呈した。</p> <p>(2) スポーツ振興支援活動</p> <p>ギラヴァンツ北九州オフィシャルスポンサー ギラヴァンツ北九州(サッカーJ2リーグ)の2014シーズンオフィシャルスポンサーとして、地域の活性化を支援した。(2015シーズンもスポンサーを継続) また、当行主催試合を開催するとともに、北九州市教育委員会を通じて、地元北九州市内の小中学生80名を招待した。 この他、期間限定でギラヴァンツ北九州応援定期預金を取扱するとともに、売上金の一部がギラヴァンツ北九州の支援金となる飲料自動販売機(通称:ギラベンダー)を北九州エリア各本支店13店舗に設置している。</p> <p>北九州マラソン協力 北九州市の一大イベントである「北九州マラソン」に、約100名の行員がボランティアスタッフとして参加。</p> <p>2．環境問題への取組みの推進</p> <p>節電・CO²削減の取組として、クールビズ・ウォームビズ、毎月1回の一斉消灯日・ノーマイカーデーなどを継続実施。また、北九州市より当行の環境問題への取組が評価され、平成26年5月26日に「グリーンフロンティア表彰」を受賞した。</p> <p>3．積極的な情報発信について</p> <p>当行のCSR活動について、ニュースリリース、ディスクロージャー誌やホームページへの掲載など、積極的な情報発信に努めた。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>